

渋谷駅中心地区まちづくり検討会 第4回環境・土地利用部会の概要

日時:平成22年11月2日(火) 13:00~14:30

(1) 検討会委員の変更(紹介)

- ・ 人事異動による検討会及び部会の委員変更の紹介を行った。

(2) H22年度の検討スケジュールについて

- ・ 今年度の検討スケジュールについて確認した。

(3) 渋谷駅中心地区まちづくり指針2010(案)について

- ・ 渋谷駅中心地区まちづくり指針2010(案)について、現時点案の報告を行った。
- ・ 各委員から出された主な意見は以下のとおり。

- ① 「戦略2」指針3 「面的エネルギーネットワーク」の表現に配慮できないか。
- ② 「戦略3」指針1、4 地上部を強調する表現を和らげられないか。
- ③ 「戦略3」指針4 「終電～始発間」を「24時間」に変更できないか。
- ④ 「戦略4」指針2 「●広場計画については、広場のあり方や歩行者・車両動線を今後精査する予定」は、指針本文に記載する表現として相応しくないのか、削除すべきではないか。
- ⑤ 「戦略6」指針1 「視界の抜け」を「視界の広がり」へ戻せないか。

- ・ これらの意見に対しては、11月内に関係者等と調整を行い、年内に整理することとした。

(4) デザイン調整について

- ・ 実施フローや体制、対象施設等デザイン調整の進め方(案)を説明した。特段の意見はなく、案のとおり進めることとした。

(5) 西口広場計画について

- ・ 平成21年6月の都市計画決定以降、西口駅前広場に面する道玄坂一丁目駅前地区・渋谷駅桜丘口地区の再開発計画の進展と、都決時点の意見(歩行者空間・バスバースの拡充、246横断レベルの改善等)を踏まえて、「より良い西口広場プランの可能性」について検討を開始することとした。
- ・ その際の検討の視点は以下のとおり。

- ① 計画論(例:歩行者動線、周辺地域との接続、自動車動線 等)
- ② 事業論(例:事業性、事業スケジュール 等)
- ③ 景観論(例:まちとしての景観のあり方 等)

- ・ 今後、上記の視点に基づき、別紙の方向性にて検討を進めることとした。